

第1回

算数・数学



2018

ジュニア

50分 100点満点

- ・「はじめ」の合図があるまで、ページを開かないようにしましょう。
- ・こたえは に書きこみましょう。
- ・「やめ」の合図があったら、問題をとくのをやめて先生の指示をききましょう。

じゆけんばんごう
受験番号

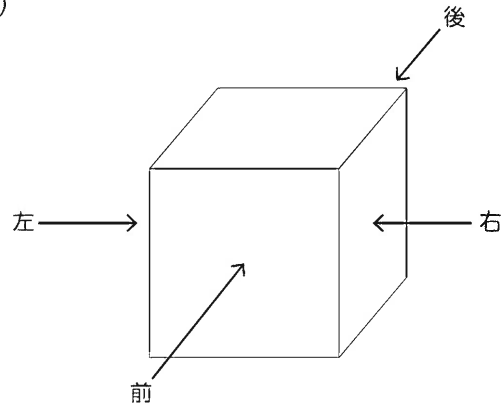
なまえ
名前

かいとうれい
解答例



5 次^{つぎ}の箱^{はこ}は、前後左右^{ぜんご きゆう やしるし ほうごう}どの矢印^みの方向^{おな かたち}から見ても同じ形をしていました。
箱^{はこ}の辺^{へん}の数^{かず}はそれぞれいくつでしょう。

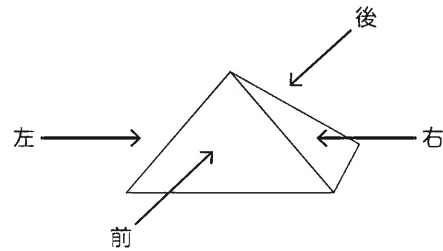
(1)



(5点)

12

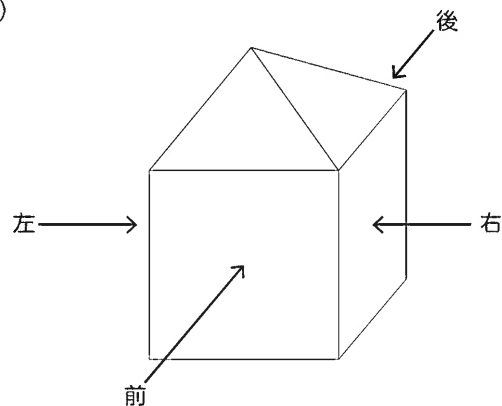
(2)



(5点)

8

(3)



(10点)

16

1 2019 を 2 回たすと $2019 + 2019 = 4038$ で、一の位が 8 になります。

(1) 2019 を 3 回たすと一の位はいくつでしょう。(5点)

7

(2) 2019 を 4 回たすと一の位はいくつでしょう。(5点)

6

(3) 2019 を何回たすと一の位が、はじめて 2 になるでしょう。(10点)

8 回

2018 年もあとわずか。来年は 2019 年だね。
それを使ったもんだだよ。



2 次のような A、B、C の 3 つの箱があります。

A の箱に数をいれると、入れた数の 3 倍の数が出てきます。
B の箱に数をいれると、入れた数の半分の数が出てきます。
C の箱に数をいれると、入れた数に 2 をたした数が出てきます。

(1) A の箱に 4 をいれるといくつの数が出てくるでしょう。(5点)

12

(2) A の箱に 8 をいれます。出てきた数を B の箱に入れます。B の箱からはいくつの数が出てくるでしょう。(5点)

12

(3) A、B、C の箱を 1 回ずつ使って 6 を 10 にしたいと思います。3 つの箱の使う順番を書きましょう。(10点)

A → C → B

3 □の中に、1 から 8 までの数字を 1 つずつ入れて、かけ算のひっ算を完成させましょう。(20点)

$$\begin{array}{r}
 643 \\
 \times 192 \\
 \hline
 1286 \\
 5787 \\
 643 \\
 \hline
 \end{array}$$

4 次の図形の中で一筆書きできるものには ○ を、できないものには × を書きましょう。(5点×4)

